

平成 26 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2014

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア III 講座・准教授
氏名 Name	長崎広子
専門分野 Academic Field	中世ヒンディー文学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ヒンドゥー教帰依文学の研究
<p>ブラジ・バーシャー語圏詩人スールダース、ラヒーム、ラスカーンとアワディー語圏詩人トゥルシーダースの韻文を比較し、用いられている韻律においてそれぞれの詩人ごとの文体の違いや共通点を分析した。研究成果の一部をバクティ研究会で「ヒンディー・バクティ詩に用いられた韻律—四人の詩人の作品をとおして—」と題して口頭発表を行った。</p> <p>ブルガリアで開催された古ヒンディー語とブラジ・バーシャーのワークショップに参加した。ワークショップの内容は、カビール、ジャーエスィー、トゥルシーダースの詩の講読、ブラジ・バーシャーの歴史文学の講読、古ラージャスターニーの宗教文学およびバーラハ・マーサーの講読。</p> <p>中世ヒンディー文学の研究調査をインドのベナレスで行った。トゥルシーダースの弟子とされるベーニー・マーダオ・ダースによって 1630 年に著されたトゥルシーダース伝の写本を中心に調査した。その成果の一部は、「ベーニー・マーダオ・ダース作『上人伝要解』(上)」と題して論文を発表した。</p> <p>ヒンディー文学者ハザリー・プラサード・ドゥヴィヴェーデーによるヒンディー語の随筆「シリーシュの花」を日本語に翻訳して発表した。</p> <p>昨年度に引き続き、学術雑誌『印度民俗研究』第 14 号の編集を行い、発行した。</p> <p>中世ヒンディー文学の電子テキストを専用サーバー上(http://hin.minoh.osaka-u.ac.jp/)で公開した。</p>	